

6年待ち焦がれた天空のお花畑～

カラクルン 福永真由美

山の興味を持ったきっかけは、カメラサークルでお世話になった師匠さんの写真がハクサンイチゲという花を見て一目惚れ。元々、登山はあまり好きじゃなかった。学生時代に林間学校が登山だったので、しんどい思いを経験したからだ(笑)

師匠さんが撮った風景を見たくて、師匠さんのアドバイスで低山からスタート。師匠さんが連れてあげると約束したが、叶わず旅立って逝った。師匠さんの奥さんから山行記録ノートを頂き、どうしてもこの目で見たくて、タイミングがなかなか合わなくてやっとの想いで行けた。

足の松尾根コースで、予想以上に急登続きで、心が折れそうになり、見上げたら美しいブナの新緑。気持ちが良いので、癒された。大石山から杵差小屋へ向かう途中、足元にイチゲ群生が広がり幸せを噛みしめながら、可愛い杵差小屋にたどり着き、ザックをデポし、杵差岳に登頂。

杵差岳から小屋とゼブラ柄の二王子岳が見えた。翌朝、頼母木方面に朝のイチゲ群生を見ながら、なかなか足が進まない。うぶ毛も愛おしくてえぶりはイチゲちゃんが良く似合う。ホントに天国に近いお花畑でした。

飯豊を愛する登山客さんが賑わっていました。大きなアップダウンもこんな道だから頑張れる。

お空のいっちゃんが愛したお山なんだなと感無量でした。また来年も静かな時間を過ごしたい。

～おしまい♪～

